

# デブリーフィングワークショップ 2019

高知医療センターとの包括的連携事業 専門職者のキャリアサポート

シミュレーション教育は、学習目標を達成するための教育方法の1つです。効果的な学習のためには、デブリーフィングが重要であると言われています。今年は、「学びを実践にいかす！」をテーマに企画しております。

12月には、「OJTで活用するデブリーフィングの技」というテーマで、ワークショップを開催いたします。OJTで体験したことを、デブリーフィングの技を使って学びを深めるためのノウハウを共有しながら、一緒に考える機会にしたいと思います。日頃考えていること、悩んでいること等々、持ち寄って、一緒に学ぶ機会にしませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

- テーマ: OJTで活用するデブリーフィングの技
- 日時: 12月14日 土曜日 13時30分～18時
- 場所: 高知県立大学池キャンパス 看護福祉棟 F206
- 対象: 医療者教育に携わる方、関心をお持ちの方
- 参加費: 無料
- 講師: 万代康弘先生(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科)

## 万代康弘先生のご紹介

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 高齢者救急医療学講座 講師

医療教育センター 多職種連携医療人材教育研究部門長

岡山大学シミュレーションセンター(MoMoSim, MUSCATSim)Program Director

ハワイ大学 SimTiki シミュレーションセンター Assistant Researcher

岡山大学病院での活動は、医学部の教育にとどまらず、診療科や部門を超えてシミュレーション教育を広げ、常にグローバルな視点から医療教育を考えつつ、シミュレーション教育を推進しています。

参加申し込み、お問い合わせは下記までお願いいたします。

お問い合わせ先: 高知県立大学看護学部 大川宣容

電話&Fax: 088-847-8703

E-mail: okawa@cc.u-kochi.ac.jp

この学習会は、高知医療センター・高知県立大学包括的連携事業看護福祉部会と高知県立大学看護学部シミュレーション教育PTが合同で主催するものです。